

観光やM I C Eによる来訪者の消費喚起について

- 1 外国人観光客の動向について……………資料1
- 2 大型クルーズ船観光客の動向について……………資料2
- 3 M I C E開催状況について……………資料3

平成29年6月29日

産 業 経 済 局

外国人観光客の動向について

各国の特徴



韓国

⇒グルメ、温泉好き、個人旅行中心、短い日程(2泊3日)



台湾

⇒滞在期間は4～6日間で圧倒的、日本の流行に敏感



中国

⇒団体中心、免税店でのショッピング



香港

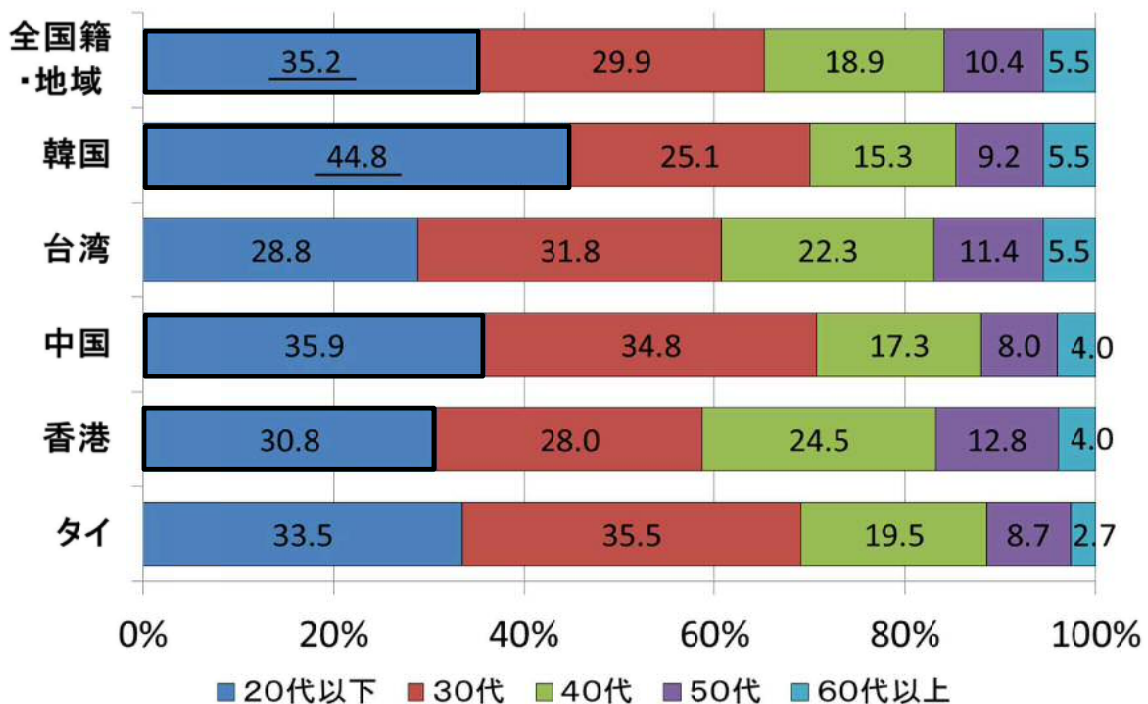
⇒ほとんどが個人旅行、リピーターが多い、レンタカー利用



タイ

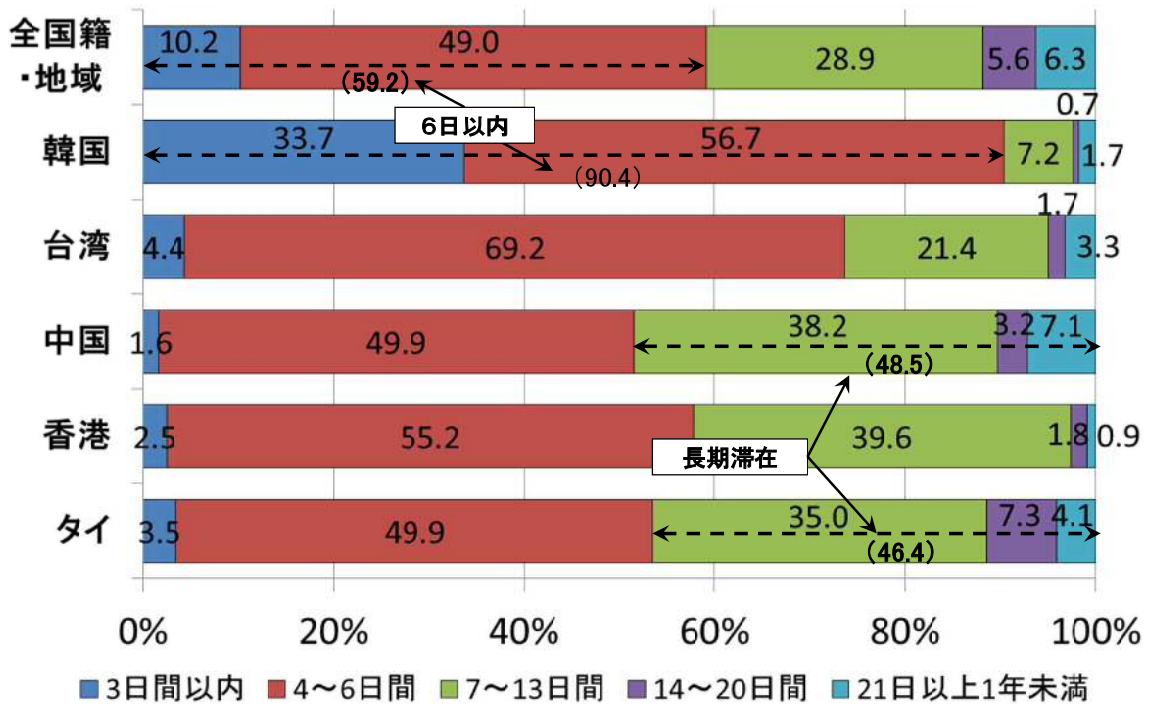
⇒四季を感じるものが好き、ロケ地めぐり

年代別



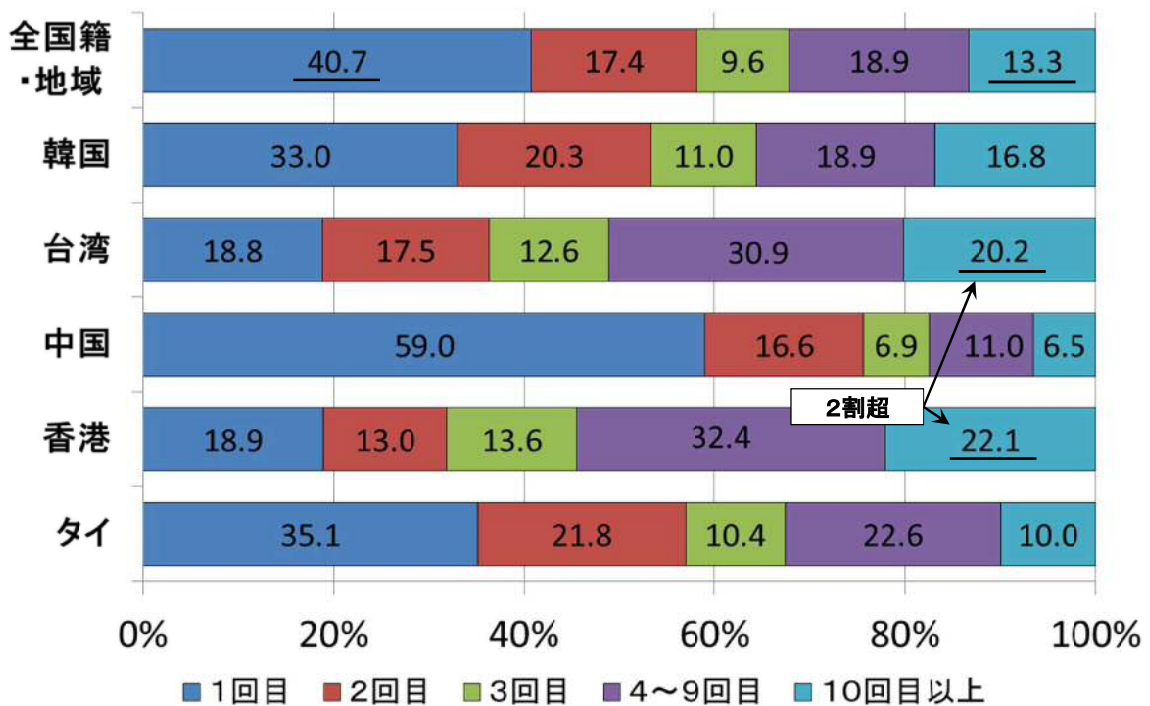
【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

滞在日数



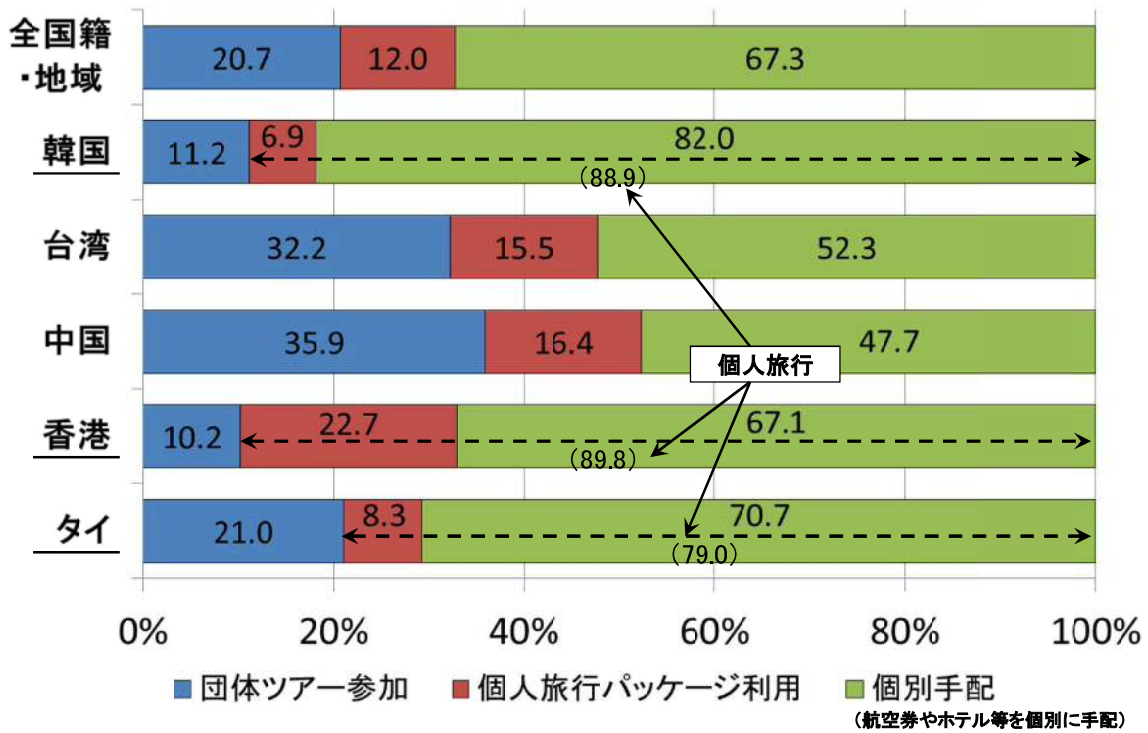
【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

来訪回数



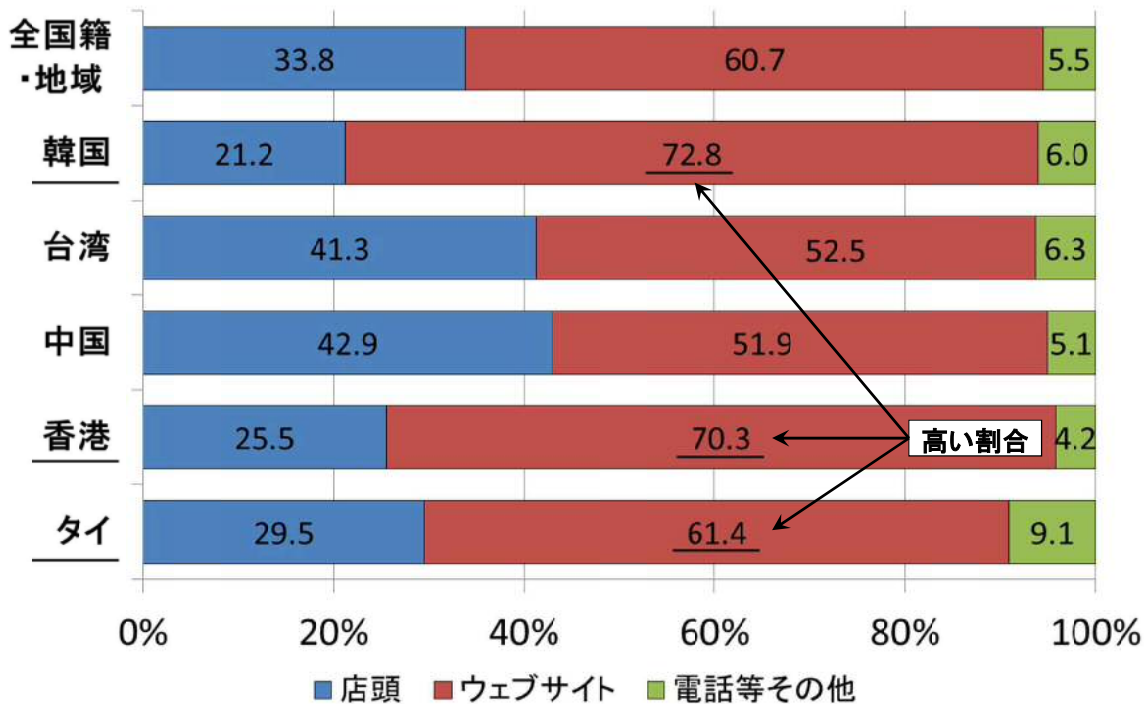
【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

旅行の形態



【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

申込の方法



【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

旅行情報源

	旅行出発前		旅行出発後	
	1位	2位	1位	2位
韓国	個人ブログ 54.2%	SNS 22.8%	ネット(スマホ) 68.5%	ガイドブック 19.1%
台湾	個人ブログ 38.0%	JNTOのHP 30.7%	ネット(スマホ) 65.5%	観光案内所 22.9%
中国	SNS 20.2%	旅行会社HP 19.7%	ネット(スマホ) 65.4%	ネット(パソコン) 13.3%
香港	JNTOのHP 36.0%	個人ブログ 33.7%	ネット(スマホ) 66.0%	ネット(パソコン) 22.6%
タイ	JNTOのHP 29.2%	親族・知人 23.3%	ネット(スマホ) 57.6%	観光案内所 24.5%

※複数回答

【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

買物ランキング

	1位	2位	3位
韓国	菓子類 (81.1%)	その他食料品・飲料・酒・たばこ (60.0%)	医療品・健康グッズ・トイレタリー (44.8%)
台湾	医療品・健康グッズ・トイレタリー (72.8%)	菓子類 (67.2%)	その他食料品・飲料・酒・たばこ (64.4%)
中国	化粧品・香水 (75.9%)	医療品・健康グッズ・トイレタリー (72.5%)	菓子類 (67.5%)
香港	医療品・健康グッズ・トイレタリー (72.8%)	その他食料品・飲料・酒・たばこ (60.0%)	菓子類 (57.9%)
タイ	菓子類 (79.2%)	服(和服以外)・かばん・靴 (56.6%)	化粧品・香水 (54.2%)

※複数回答

【出典:平成28年次 訪日外国人の消費動向調査 (観光庁)】

大型クルーズ船観光客の動向について

- ◇ 「5月21日（日） オペーションオブザシーズ」寄港時の観光バスコース
 （博多港寄港がある例 ※航路：天津～ひびき～境港～博多港～天津）

	バス行程	バス台数
A	ひびき→門司港レトロ【1H】→下関市（唐戸市場、赤間神宮）【1.5H】→ひびき	40台
B	ひびき→下関市（唐戸市場、赤間神宮）【1.5H】→門司港レトロ【1H】→ひびき	33台
C	ひびき→小倉城【1.5H】→門司港レトロ【1H】→ひびき	20台
D	ひびき→小倉城【1H】→グリーンパーク【2H】→ひびき	6台
E	ひびき→グリーンパーク【1H】→小倉城【1H】→門司港レトロ【1H】→ひびき	5台
F	ひびき→小倉城【1H】→久山町（免税店）【0.5H】→福岡市（免税店）【1H】→ひびき	4台
市内立寄 計 (A)		108台
G	ひびき→下関市（海峡館、唐戸市場、赤間神宮）【2.5H】→ひびき	2台
市外のみ立寄 計 (B)		2台
合計 (A) + (B)		110台

※【 】内は、立寄り予定時間

- ◇ 「6月11日（日） クァンタム・オブ・ザ・シーズ」寄港時の観光バスコース
 （博多港寄港が無い例 ※航路：上海～ひびき～上海）

	バス行程	バス台数
A	小倉城、下関市（赤間神宮）、福岡市（免税店、福岡タワー）、粕屋町（免税店） ※行程は当日ガイドが決定するためルートは不明	30台
B	ひびき→小倉城【1H】→大宰府天満宮【1H】→粕屋町（免税店）【1H】→福岡市（免税店）【1H】→ひびき	13台
C	ひびき→小倉城【1H】→福岡市（ドラッグストア、キャナルシティ）【3.5H】→ひびき	9台
D	ひびき→下関市（唐戸市場、日清講和記念館、関門橋）【4H】→門司港レトロ【2.5H】→ひびき	3台
E	ひびき→小倉城【1H】→福岡市（キャナルシティ、食事店）【4.5H】→ひびき	2台
市内立寄 計 (A)		57台
F	ひびき→大宰府天満宮→久山町（免税店）→ひびき ※立寄り時間は不明	28台
G	ひびき→福岡市（立寄り先不明）→ひびき	22台
H	ひびき→大宰府天満宮→福岡市（免税店）→ひびき	6台
I	ひびき→大宰府天満宮【1H】→粕屋町（免税店）【1H】→下関市（赤間神宮、日清講和記念館）【1.5H】→ひびき	5台
J	ひびき→大宰府天満宮【1H】→福岡市（大濠公園、免税店）【2H】→粕屋町（免税店）【1H】→ひびき	1台
市外のみ立寄 計 (B)		62台
合計 (A) + (B)		119台

※【 】内は、立寄り予定時間

大型クルーズ船観光客への取組について

1. 日 時 平成29年6月18日（日）10:00～15:00
2. 場 所 小倉城周辺及びリバーウォーク
3. 対 象 「ノルウェージャン・ジョイ」の乗客（中国旅行社関係者及びお得意客様）
約1,100名（乗船客全体は、約2,400名）

◇武将、忍者、とらっちゃとの写真撮影



◇無料浴衣体験



【参考：周辺商業施設の様子】



MICE開催状況について

1 MICEとは

(1) 種別

	意味	例	特徴
M	Meeting 企業等のミーティング等	企業セミナー、グループ 企業の役員会議など	数十から数百人規模で多 数開催されている
I	Incentive Travel 企業が従業員の表彰や研 修などの目的で実施する 旅行	企業報奨・研修旅行とも 呼ばれる	旅行者一人当たりの消費 額が高いと言われる
C	Convention 国際団体、学会等が主催 する総会や学術会議等	G7北九州エネルギー大 臣会合、One Health に関 する国際会議	一般的に誘致の対象とな るものが多い
E	Event / Exhibition 文化・スポーツイベント、 展示会・見本市	からだのひみつ大冒険、 世界ダンススポーツ選手権ユース 大会、北九州将棋フェスティバ ル、西日本製造技術イノベ ーション	特別なイベントやエキシ ビジョンは、相当程度の インバウンドが見込める

※MICEという言葉は造語で、1990年代にシンガポール政府観光局が使い始めたとされている

(2) MICEの効果

① ビジネス・イノベーションの機会の創造

世界から企業や学会の主要メンバーが集うことで、関係者間でネットワークを構築し、新しいビジネスやイノベーションの機会を呼び込むことにつながる

② 地域への経済効果

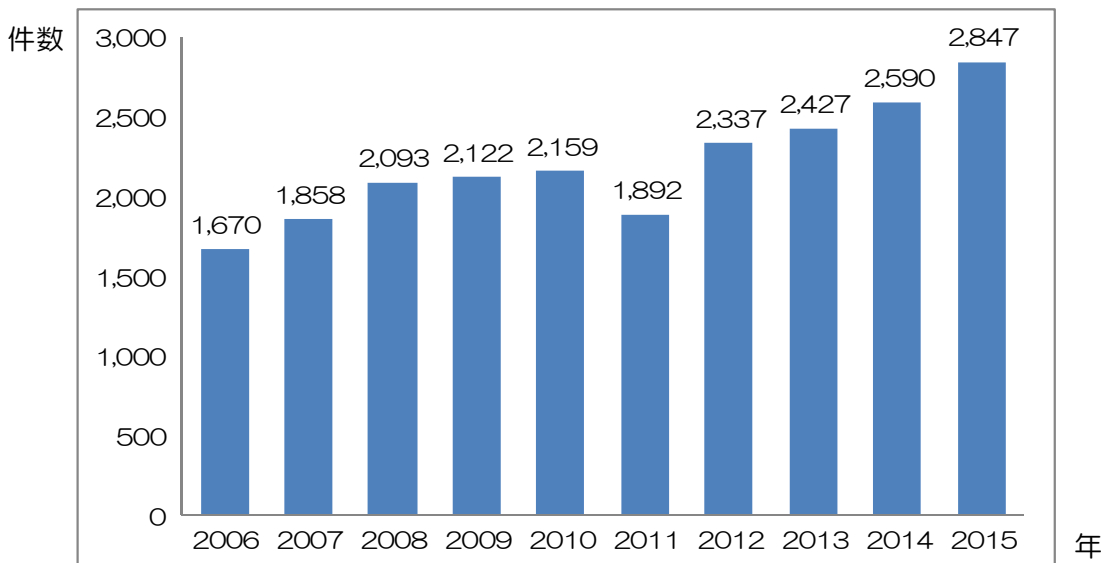
主催者、参加者、出展者等の消費支出や関連の事業支出は、開催地域を中心に大きな経済波及効果を生み出す

③ 都市イメージの向上

会議等の開催により、地域の広報など都市のイメージアップにつながる

2 国際会議の開催状況

(1) 国際会議の開催件数 (2006～2015年)



出典：2015 国際会議統計（日本政府観光局）

(2) 都市別国際会議開催状況 (2015年)

認定機関 日本政府観光局（JNTO）

基準 ①主催者：民間企業以外全て ③参加国：日本を含む3カ国以上
 ②参加者総数：50名以上 ④開催期間：1日以上

順位	都市名	件数	順位	都市名	件数
1位	東京（23区）	557	9位	札幌市	107
2位	福岡市	363	10位	大阪府（千里地区）	94
3位	仙台市	221	11位	北九州市	86
4位	京都市	218	12位	広島市	59
5位	横浜市	190	13位	つくば地区	53
6位	名古屋市	178	14位	奈良市	36
7位	大阪市	139	15位	岡山市	33
8位	神戸市	113			

出典：2015 国際会議統計（日本政府観光局）

(3) 国際会議の参加者数 (2015年)

	全国	北九州市
件数	2,847件	86件
参加者数	1,766,798人	54,435人
国内参加者数	1,591,765人	48,800人
外国人参加者数	175,033人	5,635人

出典：2015 国際会議統計（日本政府観光局）

【参考】その他の国際会議統計

種別	J N T O 統計	I C C A 統計	U I A 統計	
	日本政府観光局	国際会議協会	国際団体連合	
基準	以下の条件をすべて満たすもの		主催者・後援者によって基準が異なる	
主催者	民間企業以外	3ヶ国以上をローテーションする国際機関	国際機関・国際団体の本部が主催・後援した会議	U I A により主催者が国際機関ではないと判断した会議
総参加者数	50人以上	50人以上	50人以上	300人以上かつ主催国以外の参加者が全参加者の40%以上
参加国	日本を含む3ヶ国以上	—	3ヶ国以上	5ヶ国以上
開催期間	1日以上	定期的に開催	1日以上	3日以上

① I C C A 統計 (2015 年)

日本順位	世界順位	都市名	件数	国内順位	世界順位	都市名	件数
1位	28位	東京 (23区)	80	8位	191位	沖縄エリア	13
2位	57位	京都市	45	10位	254位	仙台市	9
3位	85位	福岡市	30	10位	254位	つくば市	9
4位	115位	大阪市	23	12位	276位	奈良市	8
5位	117位	横浜市	22	13位	301位	千葉市	7
6位	139位	札幌市	18	14位	335位	金沢市	6
7位	182位	名古屋市	14	15位	373位	北九州市	5
8位	191位	神戸市	13				

出典：2015年国際会議開催統計 (ICCA) 日本政府観光局公表

② U I A 統計 (2015 年)

日本順位	世界順位	都市名	件数	国内順位	世界順位	都市名	件数
1位	6位	東京 (23区)	249	9位	105位	北九州市	18
2位	34位	京都市	56	10位	112位	福岡市	17
3位	52位	神戸市	35	10位	112位	つくば市	17
4位	57位	大阪市	33	12位	186位	広島市	9
5位	61位	横浜市	31	13位	204位	奈良市	8
6位	83位	名古屋市	22	14位	226位	淡路市	7
7位	93位	仙台市	20	14位	226位	金沢市	7
8位	98位	札幌市	19				

出典：2015 国際会議統計 (UIA) 日本政府観光局公表

3 MICE参加者の消費額について

単位：円

費目	日本人	外国人
開催地までの交通費	29,580	75,716
開催地内の交通費	3,006	4,506
宿泊費	24,660	43,432
飲食費	11,948	20,131
買物（研究、業務関連）	106	3,419
土産物	4,057	9,817
娯楽・観光費	1,285	5,635
合計	74,642	162,656
うち開催地内の合計	45,062	86,940

平均宿泊数	3.3泊	4.9泊
-------	------	------

※医療系以外及び三大都市圏（首都圏、名古屋圏、大阪圏）以外

※開催地までの交通費は、開催都道府県までの交通費を算出

出典：『平成28年度MICEの経済波及効果及び市場調査事業』報告書（観光庁）

4 本市のMICE開催の特徴

（1）JR小倉駅新幹線口に集積した国際コンベンションゾーンの活用

新幹線停車駅に直結し、駅から徒歩5分圏内に会場やホテルなどのコンベンション施設が集約している利便性を活かし、MICEの誘致を推進している。

（2）地元関係者との連携

旅行社やホテルなどの関係者と連携した組織「北九州市グローバルMICE推進協議会」を設立し、「チーム北九州」としてMICEの誘致を推進している。

（3）ユニークベニューの活用

歴史的建造物や公的空間でレセプションを行い参加者の方に特別な雰囲気味わっていただくことで、本市の魅力向上や、他都市との差別化を図る。

【小倉城】

国際会議の歓迎レセプションを天守閣前広場や、天守閣5階の展望スペースで開催

【いのちのたび博物館】

西日本最大級の自然史・歴史博物館で国際会議のフェアウェルパーティを開催



（4）MICE開催助成金制度の活用

市内で開催されるMICEの主催者に対し、必要な資金助成を行うことで、MICEの誘致を推進している。